

総合体育館整備事業特別委員会

◆主な協議・報告事項は次のとおりです。

◇9月29日（第4回）

・総合体育館整備に係る袋井市スポーツ協会との協議状況について

◇10月20日（第5回）

・実施方針（案）について
 ・要求水準書（素案）について
 ・第3次スポーツ推進計画について
 ・PFI事業合同勉強会の開催結果について
 ・袋井市スポーツ協会との協議結果について

◇11月6日（第6回）※委員のみ

・政策提言書（素案）について

◇11月16日（第7回）※委員のみ

・政策提言書（案）について

◇12月4日（第8回）

・（仮称）総合体育館整備事業に関する提言書に対する対応について
 ・（仮称）袋井市総合体育館整備・運営事業実施方針（最終案）について
 ・（仮称）袋井市総合体育館整備・運営事業要求水準書（案）の最終案について
 ・特別委員会における今後の取組方針について

◆11月30日に（仮称）総合体育館整備事業に関する提言書を市長に提出しました。

これまで取り組んできたさまざまな議論や行政視察で得た成果を基に、重要な課題としている「袋井市スポーツ協会との関わりについて」「自由提案事業及び自由提案施設について」「地盤対策について」「駐車場の確保について」「周辺道路の整備について」「完成時期について」の6項目を基本提言として、また、1月8日公表する実施方針及び要求水準書（案）については個別提言として37項目を政策提言書として市長あてに提出しました。

袋井の顔づくり特別委員会

◆袋井駅周辺のまちづくりについて、各事業の報告を受けました。主な協議・報告事項は次のとおりです。

◇10月1日（第4回）

・駅南地区まちづくり事業について
 ・商店街の活性化事業について

◇10月19日（第5回）

・特別委員会あてに提出された願書の取り扱いについて
 ・建設経済委員会から申し送りを受けた袋井駅南地区まちづくり事業にかかる調査について

◇11月6日（第6回）

・歩いて楽しいまちづくり基本方針について
 ・自転車を活かしたまちづくりの指針について

建設経済委員会

●平成27年度一般会計補正予算（第5号）
 ～債務負担行為補正 袋井市静岡モデル防潮堤整備事業～

Q 防潮堤整備事業のなかに豊沢開発の土砂の運搬費用を含めるという説明であったが、豊沢工業団地整備事業のなかに含めるという考え方もあるのではないか。

A どちらの事業にどの費用を含めるといことについては、実際に土砂を購入する場合に比べて費用が安く抑えられることを踏まえ、土砂の積み込みまでは豊沢工業団地開発事業に、運搬費用は防潮堤整備事業に含めることとした。

●平成27年度一般会計補正予算（第5号）
 ～土地区画整理費～

Q 袋井駅南地区の民間開発について、3事業者による事前協議書が提出されて以降、本申請に進まず事業が滞っている。このような状況において、原田市長は一般質問の答弁のなかで、第一三共（株）跡地の利用について商業系の施設の誘致に期待感を示した。これを受けて、駅南に進出しようとしている3事業者が撤退してしまう心配はないか。

A 袋井市の将来の発展に貢献し、市民が幸福になるものを望んでいる。駅南に、市の玄関口、市の顔として商業系施設を整備するという市の方針に変更はない。駅南のまちづくりのなかで、袋井の顔として、にぎわいとうるおいのあるまちづくりが実現できるよう進めていきたいと考えている。



整備が進む防潮堤